

看護実践・キャリア 支援センター通信

2015
Vol.2
3月

ふ り か え っ て

看護実践・キャリア支援センターが開設され1年になります。上平専任ディレクターを中心に6人(兼務者4人)が一丸となり、事業計画立案から看護部研修計画を公開研修として共同運営するなど精力的に取り組んで来ました。

初年度の事業概要は「がん看護」「対人援助技術の基礎知識・技術」をシリーズ化開催、看護学生へのキャリアデザイン形成に向けた支援として3年次生を対象に「看護部職員とのキャリアを考えるワークショップ」など、開催しました。看護学生、看護学科・附属病院職員、公開研修では地域医療機関や訪問看護ステーション等から大勢の参加があり、これらの機会を通して本学内・外連携の一助になればと願います。次年度はさらにフィールドを広げた事業計画をしており、センター運営充実のためにも皆様のご支援をお願い致します。

センター長 大名 美記子

本センターは、地域の医療に貢献する看護職の育成を目的に平成26年4月に開設され、今年(平成27年)3月で1周年を迎えました。

これまでの主な活動には、キャリアデザイン・サポートとして、看護学科2年生へのキャリアデザインのオリエンテーション、3年生への附属病院看護師との懇親会、3・4年生への外部講師を招いての講演会等があります。またキャリアサポートとして、地域の実践看護師を対象に「がん看護研修講座」、本学実践看護師(主任)を対象に「対人援助技術研修講座」等があります。

来年度は、今年度の経験をふまえて、さらに進歩・発展させて行きたいと考えています。

今後とも、皆様のご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

副センター長 軸丸 清子



今年度実施した主な事業は次のとおりです。

看護基礎教育

- 卒前学生等への基本的看護技術トレーニングの検討
 - ・4年生への看護技術トレーニング実施に向けてのニーズ調査
- 学生への系統だったキャリアデザインプログラムの構築
 - ・3年生:看護部職員とのキャリアを考えるワークショップ (受講者 学生81名、看護師14名)
 - ・4年生:講演会
「看護職者としてのキャリア育成とはなにか」
講師:京都大学大学院 任 和子教授 (受講者192名)

キャリア支援

- クリニカルラダー別研修への支援と協働
 - ・教員によるクリニカルラダー別研修における講義、演習
 - ①「情報検索の基礎」 講師:澤見一枝准教授
 - ②「アセスメント能力の育成」(講義・演習)
講師:川上あずさ教授
 - ③「教育支援者研修」 講師:橋本顕子講師
- 看護師への心理的ケア技術等向上への支援
 - 講師:軸丸清子教授
 - ①「対人援助とカウンセリング技術」
 - ②「心の構造と機能」
 - ③「心の成長と欲求」
 - ④「心の発達と発達課題」
 - ⑤「カウンセリング技術の復習、職場で使えるカウンセリング技術のロールプレイ」(1)
 - ⑥ // (2)演習
- 既卒学生(H23・H24年度卒業生)への進路選択の実態調査
 - ・アンケート調査と分析(対象者121名)
- 育児休業者の復職支援及びプログラムの検討
 - ・育休明け復帰者インタビュー
 - ・育休取得中の看護職へのアンケート調査(対象者92名)とプログラムの検討

研究支援・実践

- 看護師と看護学科教員の共同研究のコーディネート
 - ・共同研究説明会
 - ・研究テーマ募集
- 院内看護研究・実践報告への看護学科教員の支援体制の構築
 - ・看護部教育支援室との意見交換
 - ・教員の院内看護研究・実践報告への参加促進
 - ・院内看護研究・実践報告における支援体制の構築

地域貢献

- 専門看護領域の研修開催
 - ・認定看護師による「がん看護ステップアップ研修／基礎編」
 - ①「がん看護共通」がん看護実践のために知っておきたいこと
講師:看護主任 津秋由美
 - ②「がん放射線療法看護」放射線療法に関する基礎知識と看護に必要な能力
講師:がん放射線療法看護認定看護師 池田紗弥佳
 - ③「がん化学療法看護」安全な抗がん剤の取り扱いと確実・安全・安楽な投与管理、副作用対策を中心に
講師:がん化学療法看護認定看護師 宮本拓
 - ④「緩和ケアI」緩和ケアの基礎知識と求められる役割・能力
講師:緩和ケア認定看護師 金井恵美
「緩和ケアII」看護に活かす症状マネジメントの実際
講師:緩和ケア認定看護師 金井恵美、松村勝代
 - ⑤「乳がん看護」乳がんの基礎知識 乳がんの治療に伴う看護
講師:乳がん看護認定看護師 宮城恵
- 広報誌の発行
 - ・創刊号の発行

看護学科学生への系統だったキャリア育成プログラム

看護学生へのキャリアデザイン形成に向けた支援として、『看護学科生への系統だったキャリア育成プログラム』を実施しました。プログラムの目的を、①生涯にわたって看護専門職者として主体的に学ぶ基礎的能力（社会人基礎力、論理的思考力、主体的学習態度）を育むことができる、②卒業時、自らのキャリアデザインを描くことができると掲げ、1年～4年まで段階的な目標を持ってプログラムを進めました。

▶3年生向けプログラム

看護学科生の各領域別実習がすべて終了した最終日、看護学科3年生を対象に附属病院看護部スタッフとの懇親会を行いました。「実習での学びやもやもやについて看護部若手スタッフと語り合い、キャリアについて共に考え、目指す看護師像を描いてみよう」というテーマのもと、学生81名、看護部スタッフ14名が集まり、会場となった附属病院職員食堂は賑やか雰囲気となりました。

大名看護実践・キャリア支援センター長より「具体的な看護師像を描くことができるよう、忌憚のない意見交換をしてください」という挨拶で始まりました。14に分けられたブースで前半30分間はフリートークを行った後、後半25分は興味のある病棟の看護部スタッフのブースで自由に話をしました。

終了後の参加学生へのアンケートでは、グループワークで印象に残った先輩看護師の話は、「実際に働いたときの仕事の内容や生活の様子」「現在働いている診療科を志望した理由」「教育支援体制が充実していること」「実際に就職したときの

サポート体制」「看護のやりがい」「受け入れの良くない患者に積極的に働きかけた結果、効果があった経験」「ターミナル期と急性期の両方の看護のむずかしさと楽しさ」等の答えがありました。



看護学科学生と看護部職員とのワークショップ



▶4年生向けプログラム

看護学科4年生対象に講演会「看護職者としてのキャリア育成とは何か」を実施しました。講師として京大病院の看護部長の経験もある京都大学大学院の任和子先生が来られました。

講師の自己紹介と自身のキャリア育成の経過説明の後、「キャリアデザインとは何か」「自己の価値観に気づくこと」「適応すること/成長すること」「看護を取りまく社会情勢」に関する説明の後、簡単な個人ワークやグループワークを交えながら進行了ました。軽快な親しみのある口調と分かりやすい説明に、学生のみなさんも集中を切らすことなく参加しました。

講演会の感想では、「キャリアについて考えるのはまだまだ先の事だと思っていたが、今から考えられること、今だからこそ考えるべきことがあるのだと思った」「成長して育っていくためには自発的に育っていこうと考える必要があるのだとわかった」「自分のキャリアアップの機会があれば挑戦してみたいと思った」という意見が多く聞かれ、卒業を前に、キャリアについて考え、自らのキャリアデザインを描いてみる良い機会になりました。

講演会

「看護職者としての
キャリア育成とはなにか」

講師:京都大学大学院
任 和子教授



「がん看護」ステップアップ研修（基礎編）の開催

平成26年度研修事業として「がん看護ステップアップ研修（基礎編）」を5回シリーズで計画し、実施しておりますが、今回、第4回目・5回目として「緩和ケアI・II」と「乳がん患者の看護」を下記のとおり開催いたしました。いずれも本学附属病院の認定看護師が担当し、「緩和ケアI・II」では、緩和ケアの基礎知識をはじめ、全人的苦痛に対するケアを中心に看護師に求められる役割や能力について講義が行われました。また緩和ケアを行う上で欠かせない症状マネジメントについても詳しい説明が行われました。「緩和ケアのマネジメントの実際がわかりやすかった」、

「実際の現場での事例や経験を交えてお話がありとてもわかりやすかった」との評価をいただきました。また「乳がん患者の看護」においては、乳がんの治療と看護、術後のリンパ浮腫へのケアについて講義が行われました。「乳がんそのものの理解が深まった」「補正下着の実際に触れて見ることができ、患者への説明時役立つ」などの評価をえました。いずれの研修内容も更なる内容の充実と、研修会開催の継続を希望する声が多く聞かれました。センターでは、来年度も当研修を開催する予定で準備を進めているところです。

平成26年

12月20日(土)
9:00~13:00

場所

奈良医大
基礎医学棟
1F 第1講義室

テーマ

「緩和ケアI」
緩和ケアの基礎知識と求められる役割・能力
講師:緩和ケア認定看護師 **金井 恵美**



金井 恵美

「緩和ケアII」
看護に活かす症状
マネジメントの実際
講師:緩和ケア認定看護師
金井 恵美、松村 勝代



松村 勝代

平成27年

1月21日(水)
18:00~19:30

場所

奈良医大
基礎医学棟
1F 第1講義室

テーマ

「乳がん看護」
乳がんの基礎知識
乳がんの治療と
治療に伴う看護
講師:乳がん看護認定看護師 **宮城 恵**

